

今回は市民目線で一般質問について深掘りしたい!ということで  
神戸市会本会議(2023年12月7日)の一般質問内容から考えの背景などを解説します。



グローバル貢献都市としての人材育成・子育て環境整備について

自民党 吉田健吾が考える

神戸市の英語教育の未来像

2023年12月7日  
本会議で一般質問▶



**Q1** こんにちは、吉田さん!先日の一般質問、オンラインで見させてもらいました。英語教育の提案、すごく興味深かったです。このアイデア、どこから生まれたんですか?

**吉田** こんにちは!実は、自分が英語を話せなくて海外視察の仕事で困った、悔しかった経験があるんです。そして神戸はインターナショナルスクールがあったり英語教育のスクールが流行っていて、外国人住民も多いので、英語を話せたらもっと異文化コミュニケーションをとれたいのにな、という声も聞いていました。  
また、そういった教育が求められてるけど実際に受けるにはお金がかかるのが現状なので、神戸市の公教育としてできたらとてもいいんじゃないかと思って提案しました。

**Q3** 英語教育が浸透したら、神戸市の日常生活にどんな変化が見られると思いますか?

**吉田** 英語が普及すると、もっと国際的な交流が増えるでしょうね。現地駐在員や外国人定住者ももっと増えるでしょうし、海外企業も誘致できるから投資的側面もあると思っています。海外からの観光客やビジネスチャンスも増えるし、地元の国際的な雰囲気も盛り上がると思います。経済的側面からも良い施策になると思っています。

**Q5** 他の都市との競争はどう考えていますか?

**吉田** 他都市との競争は良い刺激になりますが、神戸市の独自性を大切にしたいですね。子育てや教育では全国的な協力が必要だと思います。政令指定都市の神戸市がリードすることで、周りの都市にも良い影響を与えられたら嬉しいです。世界の中での神戸、という立ち位置で行動していきたいですね。

**Q2** 英語教育に力を入れることで、神戸市の親子にどんないいことがあると思いますか?何か心配な点は?

**吉田** まず、人口減少社会の日本を生きるには、世界を基準に物事を考えられることが大切だと思っています。英語きっかけに子供たちの可能性がグローバルに広がりますよね。語学力だけでなく、ここから世界に通用する人材が生まれると思っています。  
ただ、英語だけに集中しすぎると、他の大切な教育がおろそかになるかもしれないと考える方もいるかもしれませんが、他都市の事例を取り入れながら、学習指導要領の中でやれるんじゃないかと思っています。

**Q4** 子供だけでなく、大人も英語を学べる方法もありますか?

**吉田** もちろん、大人も大事ですよ。大学や社会人向けの講座を通じて、英語学習の機会を増やしたいです。神戸には大学が23あるので、そこで何かできるかもしれません。

**Q6** 最後に、市民がこのアイデアに賛同し、意見を届けるためにはどうしたらいいですか?

**吉田** 応援してくれる人は、ぜひSNSで拡散したり、知人の方に伝えてほしいです。市民の声はとても大切です。議員や市に直接手紙やメールを送るのもいいですし、請願や陳情、フォーラムへの参加も効果的です。みんなの声が政治を動かしますからね!

本会議の録画中継を見る!

2023年12月7日定例市会での吉田議員の一般質問をご覧ください▶



ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

自由民主党神戸市議員団  
神戸市議員 灘区

吉田健吾  
よし だ けん ぞ



神戸市政報告

灘区版

2024.02 vol.20

発行日 ●令和6年2月18日  
発行元 ●自由民主党神戸市議員団  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1  
TEL078-322-5846 <http://www.jimin-kobe.com>

本年1月1日に発生した能登半島地震におきまして、お亡くなりになりました方々には謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。  
テレビに映し出される映像を見ていると、29年前に発生した阪神淡路大震災の記憶が思い起こされます。1階が押し潰された家屋や輪島市の火事など、神戸とも似た被害に加え、道路が激しくうねっている液状化現象や港の隆起など、どのように対応するのか想像がつかない被害も出ています。神戸市からは災害対応経験のあるOB職員も含めて、現地への

支援が続けられていますが、1日も早い復旧復興に繋がることを願っています。  
さて、2月15日から令和6年度予算を審議する議会がスタートしました。3月26日までの間、本会議、常任委員会、予算特別委員会などが開催されます。予算特別委員会の局別審査では、教育委員会と文化スポーツ局を担当する予定となっております。本紙に掲載している昨年12月の一般質問でも扱った英語教育や先進的な学びのモデル校などについて質疑をして、より良い神戸が創られるよう熱心に議論してまいります。

## 能登半島地震 被災地支援

神戸市は、29年前の阪神・淡路大震災で国内外からの多くの温かい支援を受け、様々な苦難を乗り越えて復興を果たしました。その感謝の気持ちを忘れず、広域支援の枠組みとして決定した対口支援(カウンターパート支援)先の石川県珠洲市を中心に、被災地に寄り添い、そのニーズへ柔軟に対応した息の長い支援を行っていきます。



## 災害救援募金のお願い

2024年  
3月29日(金)  
まで

### 口座振込

- 振込銀行：みなと銀行
- 支店：神戸駅前支店
- 預金種別：普通 ●口座番号：1637003
- 口座名義：神戸市社協災害救援募金A (コウベシヤキョウサイガイキョウエンボキンエー)

### 募金箱の設置場所

- 神戸市役所1号館1階インフォメーション前
- 各区社会福祉協議会(各区役所内)窓口
- 神戸市立こうべ市民福祉交流センター
- 神戸市立総合福祉センター
- こべっこランド

神戸の未来が見えてくる



子どもや若年層も意識したページが完成しました。絵本でわかる神戸市会など工夫を凝らしていますので、ご覧いただければ幸いです。

<https://shikai.city.kobe.lg.jp/>

## 令和5年第3回定例市会で、自由民主党神戸市議員団を代表し、質疑を行いました。

### 一般質問内容



- 1 グローバル貢献都市としての人材育成・子育て環境整備について
  - 2 特色ある学校教育と教員の働き方改革について
  - 3 アートを活かしたまちづくりについて
  - 4 王子公園再整備をはじめとする公園の在り方について
  - 5 交通事業審議会答申を受けた交通局の方針について
  - 6 保護司会活動に対する支援について
- + 要望



詳しくはナカ面の議事録(要約)をぜひ、ご一読ください。▶

**グローバル貢献都市としての  
人材育成・子育て環境整備について**

**吉田健吾** 神戸市の英語教育強化によるグローバル人材の育成についてお尋ねします。  
子どもたちの英語教育の強化と国際的なコミュニケーション能力をどう育むのでしょうか？  
そしてそれを次期総合計画にどのように組み込んでいくのでしょうか？

**久元市長** グローバル社会で活躍できる人材育成は、国際都市を目指す神戸市として大変重要です。神戸空港の国際化を見据え、新たな国際都市の姿を描きます。英語習得のため、教育委員会ではALTと共同での外国語授業、小・中学生のコミュニケーション力向上活動、英語プレゼン大会などを実施しています。  
市長部局では、市内インターナショナルスクールやスタンフォード大学と連携した英語プログラムも展開や、児童館でも英語に触れる機会を提供し、個別ではあるが施策を実施している。  
これらの個別施策のより幅広い展開を目指さないといけないです。次期総合基本計画では幅広い意見、吉田議員のご指摘を踏まえて計画策定していきます。



2023年12月7日 本会議で一般質問 ▶

# 1 どう育む？

# 2 抜本的な見直し

**特色ある学校教育と  
教員の働き方改革について**

**吉田健吾** 教職員の心身の健康と質の高い教育のため、学校業務の抜本的な見直しを検討してはどうでしょう？  
英語やICTの先進的な学びを導入したモデル校で特色ある学びと働き方改革の知見を蓄積させて、それを全校に展開するやり方はいかがですか？



**長田教育長** 教員の働き方改革と学校教育の質向上に注力していますが、これまでの改革では十分な成果が得られておらず、教育業務を令和の時代に相応しくゼロベースで見直す必要があります。具体的には、業務の必要性の再評価、過度な手間や負担の削減を進めています。  
また、グローバル人材育成やICTの活用を重視し、モデル校を通じて先進的な学びの実現を目指しています。ICTでは、パソコンの共同編集機能の活用や教材データの共有化により、教育の質を高めつつ、教員の負担を軽減に繋げたいです。  
ご指摘のとおり、学びの変化に対応し、教員の働き方を見直していくという観点も念頭に置きながら進めていきます。

## 2023.12.7 令和5年・第3回 定例会市会【本会議】 一般質問 議事録要約

## 神戸市会議員 吉田健吾 灘区

詳しい議事録(抜粋)は  
こちらから▶  
ご覧いただけます



### 3 六甲ミーツ・アート×神戸空港国際化

**吉田健吾** 六甲ミーツ・アートは関西を代表するアートイベントとして好評です。神戸空港国際化を見据えると、今後の課題は多言語対応と通信環境です。  
また、ミューラルアートを通じた若者の参加促進も重要と考えます。



撮影:高嶋清俊  
加藤美紗《溢れる》  
六甲ミーツ・アート  
芸術散歩2023 beyond

**小原副市長** 六甲ミーツ・アートは国際的なアピールを強化し、スマートフォン等の活用を前提として、できることを考えていきます。市役所2号館や新開地で実績のあるミューラルアートの実施については、様々な要件があるが地域やアーティストのニーズを掴み、アート文化の振興と都市活性化を目指していきます。

### 4 王子公園再整備をはじめとする公園の在り方について

**吉田健吾** 子どもの体力低下に対し、小規模公園に高低差のある自然地形を取り入れ、冒険心を刺激するような遊び場を提案します。



王子公園みんなの広場については地形を活かした整備を行い、子ども、高齢者、障がい者、全年齢層が楽しめる施設にしては？  
また、バスケットができる環境を市内に増やしてほしいです。

### 子どもがイキイキ

**久元市長・今西副市長・小原副市長**  
幼少期からの体を動かす機会は重要と考えています。しあわせの村や離宮公園では、自然の地形を活用した遊具更新を行い、近隣の公園では、ボール遊びができる公園を増やしたいです。  
王子公園の再整備では、幅広い年代層向けに「みんなの広場」を整備し、起伏やインクルーシブな遊具を取り入れて、子どもたちが楽しみながら体力を向上できる空間を目指します。  
また、神戸ストークスとの連携協定を活かし市内の公園にバスケットゴールを増設し、地域ニーズに合わせた公園作りを進める計画です。

### 5 交通事業審議会答申を受けた交通局の方針について

**吉田健吾** 交通事業審議会から運賃改定の答申がありましたが、家計への影響の考慮やさらなるサービス向上について、どのようにお考えですか？  
また、民間バスと定期券共通化等の協力も検討が必要と考えます。



写真提供:神戸市交通局

**城南交通局長** 新型コロナの影響と燃料・資材費の高騰により、自動車事業会計は令和14年に146億円の資金不足になってしまいます。これに対処するため、職員の給与カットと経営の効率化を進行中です。  
また、1992年以来変更のない市バス運賃の改定も検討しており、家計への影響を考慮しながら、安全かつ安定的な公共交通の維持を目指しています。

### 要望

**吉田健吾** 今年度予算において、保育所等の老朽建て替え補助につきましては、1か所分として2億5,000万円が確保されていますが実際の需要に満たされていません。  
今後、築年数の経過とともに、建て替えや



大規模改修の必要な施設は増えていきます。認定こども園等の施設の現状を十分に把握され、実態に即した対応になることを要望します。

### 6 保護司会活動に対する支援について

**吉田健吾** 神戸市は再犯防止に重要な保護司の活動を支援するため、活動費助成を年々拡充してくれています。  
しかし、いまだに活動経費を個人で持ち出している方もいます。保護司活動に対して、さらなる支援が必要と考えます。

**小原副市長** 保護司活動への支援拡充として令和4年度に補助金を480万円まで増額しました。  
また、国からの費用弁償ではカバーしきれない活動経費の問題や、面談場所の確保が必要との声があったので、文化センターなど公的施設の利用や有料会議室の費用支援を検討しています。保護司の重要な役割を考慮し、国の動向や意見を踏まえ、さらなる支援を行う予定です。